

自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

・コロナ対策として、来室時の手洗いの実施、アルコールによる手指の消毒や、環境消毒を心掛けている。

B利用者への支援内容

・学習や余暇活動に関して個々のニーズに合った支援ができています。
・コロナによる制限はあるがカフェはリラックスして過ごせる場になっている。

C関係機関との連携

・学校や他機関との情報共有、連携はまだ十分とは言えない。

D保護者への説明責任・信頼関係

・学習・余暇活動の報告を必要に応じて行い、その際に要望や悩みなども聞くことで支援に活かしている。

E非常時対応

・個人情報の管理や虐待・アレルギーに関しては気を付けて支援している。
・避難方法の習得や避難場所の確認、必要な用具の準備など行っている。

保護者による評価

A環境面

・教室は整理整頓され気持ちのよい環境となっている。また十分なスタッフが配置されていると感じている。また他の利用者との関係に配慮が行き届いている。

B利用者への支援内容

・利用者のニーズに合った学習、余暇指導が行われている。
・保護者面談や学習報告など、スタッフからの報告に関する評価は高い。

C事業所からの情報発信

・ホームページやブログ、FB等の閲覧はまだ多いとは言えない。

D非常時対応

・緊急時対応訓練を行っていることやレクタスが保険に加入していることは完全には認知されていない。
・通所時の安全について、お子様と確認されている家庭が多い。

事業所内での分析

【共通点】

・環境、支援内容に関しては高い評価を得ているといえる。他機関との連携はまだ十分であるとは言えない。
・利用者スタッフ間の面談や学習報告など、直接かかわる支援はよくできている。

【相違点】

・緊急時対応訓練を実施しているが、保護者の中には把握されていない方もいらっしゃる。

分析・検証してみた

事業所の強み

- ・利用者個人個人にあった環境、教材で指導が行われている。スタッフ、保護者ともにカフェの存在意義が大きいと感じている。
- ・児童発達管理責任者との面談や相談など個別の保護者支援については、評価いただいている。

事業所の改善点

- ・学校、他機関との連携が十分ではない。
- ・緊急時訓練の実施をしていることや保険に加入していることなど、安全面に関しての周知に心がける。

事業所の改善への取り組み

- ・利用者によりよい環境、指導を提供するために他機関との連携をこれまで以上にとりそれをスタッフ間で周知する必要がある。
- ・緊急時訓練の実施や保険の加入のことなど、安全面に関しての保護者への周知を心掛ける。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

学習指導に関しては非常に高い評価をもらっている。これからもより良い指導が行えるよう工夫を重ね、研修会などで情報を共有していく。

コロナ禍で実現できないことも多かったが、これからは、保護者カフェなどを開催し、保護者の支援も行っていきたい。

事業所名 レクタス放課後等デイサービス 霧が丘教室
担当者 濱田 邦子